

平成30年度藤沢市地域防災活動推進大会

滝の沢中学校避難施設の 防災訓練事例

滝の沢中学校避難施設運営委員会

組織・歴史

平成19年4月 発足

当湘南大庭地区においては、小学校 4校、中学校 2校、高校 1校があり、計7校の全てに災害時の避難施設を設定することになりました。

滝の沢中学校避難施設の範囲

滝の沢中学校は、湘南大庭地区の北東部に位置し、避難施設運営委員会には、現在8つの自治会（第一駒寄、第二駒寄、ダイアパレス湘南LT、ささら、笹山、滝ノ沢第一、南原、石川ハイツ）が加盟しています。

運営委員の構成・約35名（避難施設従事職員・施設管理者を除く）

自治会役員・防災担当者および防災リーダー講習会受講者等を各自治会より推挙しています。

滝中オリジナル運営手順書の作成

平成22年3月 運営手順書(初版)作成

運営手順書＝様式類とその説明(使い方等)
をまとめてファイルしたもの

※様式類 市の様式(市が作成し公開)
滝の沢中学校避難施設の独自の様式

運営手順書作成に至った経緯

避難施設運営マニュアル読み合わせ(毎月)

避難施設運営の仕組み

- ・各班や従事職員の役務
- ・自治会(自主防災会)との連携

役務が多岐にわたるため円滑な運営のためには独自の様式(伝票)類の事前準備が必要と痛感(避難施設運営マニュアルの様式では不十分)

※避難施設運営マニュアル＝市発行

運営手順書様式類の印刷備蓄 (滝中防災備蓄倉庫内)



手順書作成以降の年間活動

- 4～5月 新委員会発足 役務・仕組みを学習
- 6～7月 役務・仕組みを学習 図上訓練準備
- 7月下旬 図上訓練
- 8～9月 図上訓練反省・改善 防災訓練準備
- 10～11月 防災訓練準備
- 11月下旬 防災訓練
- 12～1月 防災訓練反省・改善 手順見直し
- 2～3月 防災倉庫棚卸清掃 引き継ぎ準備
備品・消耗品類の購入

訓練内容(図上訓練)

シナリオの作成

当年度訓練に向けてシナリオを作成

図上訓練

準備したシナリオで模擬運営委員会を開催し、運営委員・施設管理者・従事職員と各自治会連絡(役)が参加して役務の確認や情報のやりとりを様式類を用いて実施

図上訓練の実施（模擬運営委員会）



訓練内容(防災訓練)

防災訓練

- ・図上訓練を踏まえて防災訓練に合わせたシナリオを作成し模擬運営委員会の実施
- ・自治会に割り振った各班毎の役務の実施
- ・要配慮者のトリアージ訓練(危機管理課主導)
- ・仮設トイレの組み立て・濾水機試運転

※炊き出し、煙体験・水消火器・AED操作等を行わない

防災訓練の実施（模擬運営委員会）



防災訓練の実施（要配慮者トリアージ）



手順書作成で期待される効果 および今後の課題

効果

- 役務の可視化
- 収集情報の精度向上
- 課題の顕在化
- 指示待ち存在の減少
- 負担の平準化

今後の課題

- 地域自治会へのさらなる啓発
- 要配慮者の具体的な対応策(トリアージ等)の検討

ご清聴ありがとうございました